



令和4年度 第70回関東高等学校柔道大会要項

- 1 主催 関東高等学校体育連盟 千葉県教育委員会 関東柔道連合会 東京都柔道連盟
- 2 主管 関東高等学校体育連盟柔道専門部 千葉県高等学校体育連盟 千葉県柔道連盟
- 3 後援 (公財) 千葉県スポーツ協会 成田市 成田市教育委員会
- 4 期日 令和4年6月4日(土)・5日(日)【開会式は6月3日(金)】
6月4日(土) 9:30 男子団体試合
5日(日) 10:00 女子団体試合
- 5 会場 成田市中台運動公園体育館
〒286-0015 成田市中台5丁目2番地 TEL 0476-26-7251 FAX 0476-26-7258
〔交通〕JR成田駅西口徒歩約10分

6 参加資格

- (1) 選手は、学校教育法第1条に規定する高等学校(中等教育後期課程を含む)に在籍する生徒であること。ただし休学中、留学中の生徒は除く。
- (2) 選手は、各都県高等学校体育連盟加盟校の生徒で、当該競技専門部に登録し、当該競技要項により参加資格を得た者に限る。但し、各都県高体連に専門部が設置されていない種目については、加盟校の生徒であることとする。
- (3) 令和4年(2022)度、都県柔道連盟(協会)の承認を経て、(公財)全日本柔道連盟に登録したものであることとする。
- (4) 年齢は、平成15年(2003)年4月2日以降に生まれた者とする。但し、出場は同一競技で3回までとし、同一学年での出場は1回限りとする。
- (5) チームの編成において、全日制課程・定時制課程・通信制課程の生徒による混成は認めない。
- (6) 複数校合同チームの大会参加は認めない。但し、統廃合の対象となる学校については、統廃合完了前の2年間に限り合同チームによる大会の参加を認める。
- (7) 転校(転籍)後6ヶ月未満の者は参加を認めない。(外国人留学生もこれに準じる)但し、一家転住等やむを得ない場合は、各都県高等学校体育連盟会長の認可があればこの限りではない。
- (8) 出場する選手は、あらかじめ健康診断を受け、在学する学校の校長及び所属高等学校体育連盟会長の承認を必要とする。
- (9) 関東高等学校体育大会参加資格の特例
ア、上記(1)・(2)に定める生徒以外で、当該競技要項により大会参加資格を満たすと判断され、都県高等学校体育連盟が推薦した生徒について、別途に定める規定に従い大会参加を認める。
イ、上記(4)の但し書きについては、学年の区分を設けない課程に在籍する生徒の出場は、同一競技3回限りとする。

【大会参加資格の別途に定める規定】

1 学校教育法第72条、115条、124条及び134条の学校に在籍し、都県高等学校体育連盟の大会に参加を認められた生徒であること。

2 以下の条件を具備すること。

(1) 大会参加資格を認める条件

- ア 関東高等学校体育連盟の目的を理解し、それを尊重すること。
- イ 参加を希望する専修学校及び各種学校にあっては、年齢・修学年限ともに高等学校と一致していること。また、連携校の生徒による混成は認めない。
- ウ 各学校にあっては、都県高等学校体育連盟の予選会から出場が認められ、関東大会への出場条件が満たされていること。
- エ 各学校にあっては、部活動が教育活動の一環として、日常継続的に責任ある顧問教員の指導のもとに適切に行われており、活動時間等が高等学校に比べて著しく均衡を失すること



なく、運営が適切であること。

(2) 大会参加に際して守るべき条件

- ア 関東高等学校体育大会開催基準要項を厳守し、競技種目大会申し合わせ事項等に従うとともに、大会の円滑な運営に協力すること。
 - イ 大会参加に際しては、万が一の事故の発生に備えて傷害・賠償責任保険に加入しておくなど、万全の事故対策を講じておくこと。
 - ウ 大会開催に要する経費については、応分の負担をすること。
 - エ 新型コロナウイルス感染症防止対策のため、参加は大会申込にエントリーされた選手(男子は7名、女子は5名)に限る。
 - オ 大会時に健康記録表2週間分または当日分を受付に提出すること。選手は、試合時以外マスクの着用をすること。また、会場ではこまめな手洗いや手指の消毒に努めること。
 - カ 当日の検温に従うこと。
- ※ エ～カについては関東高体連の指示により変更もある。

(10) 関東高等学校体育大会参加制限

[外国人留学生の出場枠について]

- ア、学校教育法第1条に規定する高等学校卒業を目的として入学している生徒であること。
- イ、在籍校が、都県高等学校体育連盟に加盟していること。
- ウ、年齢は、平成15(2003)年4月2日以降に生まれた者とする。
- エ、短期留学は除く。
- オ、人数については、団体試合は男女とも1名以内とする。

7 引率・監督

- (1) 出場チームの選手は必ず引率責任者によって引率される。引率責任者は選手のすべての行動に対し、責任を負うものとする。
 - (2) 引率責任者は、団体の場合は校長の認める当該校の職員とする。個人の場合は校長の認める学校の職員とする。また、校長から引率を委嘱された「部活動指導員」(学校教育法施行規則第78条の2に示された者)も可とする。但し、「部活動指導員」に引率を委嘱する校長は都県高体連会長に事前に届け出ること。
 - (3) 監督・コーチ等は校長が認める指導者とし、それが外部指導者の場合は傷害・賠償責任保険(スポーツ安全保険等)に必ず加入することを条件とする。但し、各都県における規定が定められ、引率・監督者がこの基準により限定された範囲内であればその規定に従うことを原則とする。
 - (4) 新型コロナウイルス感染症防止対策のため、大会時に健康記録表2週間分または当日分を受付に提出する。マスクの着用と、会場での行動の際はこまめな手洗いや手指の消毒すること。また、試合中に大きな声を出さないこと。
 - (5) 当日の検温に従うこと。
- ※ (4)～(5)については関東高体連の指示により変更もある。

8 参加制限

(1) 団体試合

【男子】

- ア、70回記念大会のため、各都県に1校加えて次のとおりとする。
東京は10校、神奈川・埼玉・千葉は9校、栃木・茨城・群馬は8校、山梨は7校とする。
- イ、開催地(千葉)には、2校を加える。
- ウ、チーム編成は、監督1名・選手5名(先鋒から軽量級3名・無差別級2名)・補欠2名(軽量級1名・無差別級1名)の計8名とする。
- エ、体重区分は、軽量級73kg以下とする。ただし、補欠の出場は登録した階級に限る。
- オ、外国人留学生のチーム人員は、1名以内とする。

【女子】

- ア、70回記念大会のため、各都県に1校加えて次のとおりとする。



- 東京は8校、埼玉・千葉は7校、神奈川は6校、栃木・茨城・群馬、山梨は4校とする。
- イ、開催地（千葉）には、1校を加える。
- ウ、チーム編成は、監督1名・選手3名（先鋒から軽量級2名・無差別級1名）・補欠2名（軽量級1名・無差別級1名）の計6名とする。
- エ、体重区分は、軽量級57kg以下とする。ただし、補欠の出場は登録した階級に限る。
- オ、外国人留学生のチーム人員は、1名以内とする。

9 試合規定

- (1) 審判は国際柔道連盟試合審判規定（最新版）ならびに（公財）全国高体連柔道専門部申し合わせ事項による。
- (2) 試合時間
- ア、団体試合はすべて3分とする。
- イ、延長戦（ゴールデンスコア）は、時間制限を設けない。
- (3) 優勢勝ちの判定基準
- ア、団体試合においては、「技有」または「僅差」以上とする（「僅差」は指導差2とする）。チームの内容が同等の場合は、代表選手を任意に選出して代表戦を行う。代表戦の判定基準は個人試合に準ずる。

10 競技方法

- (1) 団体試合はトーナメント戦で行い、勝敗の決定は次による。
- ア、勝ち数の多いチームを勝ちとする。
- イ、アで同等の場合は、「一本」勝ちの多いチームを勝ちとする。ただし、一本勝ちと反則勝ちは同等とする。
- ウ、イで同等の場合は、「技有」による勝ちの多いチームを勝ちとする。
- エ、ウで同等の場合は、代表戦を行う。
- ※代表戦はその対戦に出場した選手の中から任意に選出して行う。
- ※代表戦における優勢勝ちの判定基準は「技有」または「僅差」以上とする。ただし、本戦において勝敗が決しない場合は、延長戦（ゴールデンスコア）を時間無制限で行う。延長戦は、「技有」以上の得点があった時点、または、「指導」の数に差が出た時点で試合終了とする。

11 表彰

- (1) 団体試合
- ア、優勝・準優勝・第3位（2校）に賞状ならびに記念品を贈る。
- イ、優勝校には優勝旗を贈る。（次回大会開会式に返還）
- ウ、成績優秀校の第5位（ベスト8進出校）4校に賞状を贈る。
- エ、10回・20回・30回・40回・50回・60回出場校に表彰状を贈る。

12 組合せ会議

- (1) 令和4年5月21日（土）13：00より講道館第1会議室にて行う。
- (2) 各都県代表委員が内規に基づき、抽選を行う。

13 参加料

団体試合 1校 30,000円

振込先	千葉銀行	八街支店	普通口座	口座番号	4112199
名義	第70回関東高等学校柔道大会事務局 千葉県開催 実行委員会会計 麻野貴宏				

（指定の振込口座へ5月18日（水）までに振り込むこと）

14 申込方法（個人情報の取扱いについて）

大会参加に際して提供される個人情報は、本大会活動に利用するものとし、これ以外の目的に利用する



ことはしない。(詳しくは「関東高等学校体育大会参加における個人情報および肖像権に関わる取扱いについて」を参照のこと。)

(1) 申込み方法

- ア. 各出場校は、申込書を3部作成し、1部を出場校控えとする。
- イ. 各都県代表委員は、各出場校からの申込書2部をとりまとめ、1部を各都県高体連で保管し、1部を大会事務局へ簡易書留郵便で送付する。(必ず各都県で一括してまとめ、申し込むこと。学校単位での申込みは受け付けない。)
- ウ. 各都県代表委員は、大会役員・審判員・予選内容を記入した報告書を2部作成する。1部を大会事務局に送付(郵送およびメール送信)し、1部を控えとする。
[※メール送信は5月18日(水)12:00まで]
- エ. 大会参加料は、各都県で一括してまとめ、大会事務局の銀行口座へ振り込む。

(2) 申込み手順および注意事項

- ア. インターネット上の大会ホームページ(<http://www.kantohs-judo.jp/>)から申込み手順を確認する。必要事項を入力し、申込書を作成する。
- イ. ユーザー名とパスワードは別途出場校に連絡する。
- ウ. 申込書作成にPCメールアドレスを用意しておくこと。
- エ. 必要事項を入力する際には、入力モード(全角、半角英数等)に従うこと。
- オ. 申込期限後、インターネット上の申込みページを閉鎖する。

(3) 申込み締め切り

- 5月20日(金)までに必着のこと。
[ネットによる申込手続きは5月18日(水)12:00まで:厳守]

15 宿 泊

- (1) 宿泊の申込は、別紙「宿泊要項」による。
- (2) 宿泊料金の上限は、12,100円(1泊3食)とする。
- (3) 選手・監督・役員の宿泊は、必ず大会事務局の指定した斡旋業者を通して申し込むこと。

16 参加上の留意点

- (1) 参加申込者に変更が生じた場合は、「選手変更届」を、5月30日(月)までは実行委員会事務局へ、それ以降については、男子は6月3日(金)、女子は6月4日(土)入場時に成田市中台運動公園体育館内「選手変更受付所」へ届ける。なお、団体試合において、正選手が事故で欠場の場合は、その箇所に各階級にエントリーされた補欠選手を補充し、その後、空位になった補欠の箇所に新たな選手を補充するものとする。(補欠の補充は各階級1名までとする。)
ただし、選手変更該当する選手は大会当日2週間前からの健康記録表を記載しているものとする。
- ※ 新型コロナ感染症に対する対応は、関東高体連の指示に従うので変更もあり得る。
- (2) 計量は、男女団体試合軽量級に出場する全選手が行う(男女とも無差別級は計量しない)。
- (3) 競技中の選手の疾病・傷病に対する応急処置は主催者で行うが、その後の責任は負わない。なお、選手は「健康保険証」を持参すること。
- (4) 監督は、審判員を兼ねることはできない。
- (5) 選手はゼッケンを縫い付けた柔道衣を着用すること。詳細は別に定める。紅白帯は、新型コロナ感染症防止のため必ず各学校で用意する。
- (6) 選手は全日本柔道連盟公認試合用の柔道衣、帯を着用すること。(2015年4月IJF新規定)
- (7) 各都県の登録選手のエントリーに欠員が生じた場合は、開催都県で補充できる。
- (8) 選手全員が傷害保険に加入する。(費用は参加者が負担。詳細は、別紙「傷害保険加入のご案内」による。)
- (9) 車で来場する場合は、成田市中台運動公園体育館駐車場および指定された駐車場に駐車すること。
また、係員が誘導・案内をするが、駐車場内での人身・物損事故等については、主催者は一切責任を負わないものとする。
なお、役員用駐車場は別に設置し、各都県委員長へは事前に「駐車証」を送付する。



17 その他・主な日程

(1) 6月3日(金)

9:00 ~	成田市中台運動公園体育館開館
9:30 ~ 14:00	練習・アップ(1Fアリーナ・2F柔道場・剣道場) 利用の割り振り表を作成し、事前連絡します。
(練習に参加する学校)	
予備計量(練習時間内前半45分)	男子(トレーニング室)
計量(練習時間内後半15分)	男子(トレーニング室)
(練習に参加しない学校)	
計量(13:40~14:00)	男子(トレーニング室)
12:00 ~ 13:00	委員長会議(会議室)
13:00 ~ 14:00	審判会議(会議室)
14:20 ~ 15:00	男子監督会議(会議室) (各都県男子代表監督1名が参加)
15:30 ~ 16:30	開会式(1Fアリーナ)

(2) 6月4日(土)

8:00 ~	選手・監督入場
8:10 ~ 9:20	練習・アップ(1Fアリーナ・2階柔道場・剣道場)
9:30 ~	男子団体試合決勝まで(1Fアリーナ) 表彰・閉会式(1Fアリーナ)
10:40 ~ 14:00	女子練習(剣道場・2階柔道場半面開放) 利用の割り振り表を作成し、事前連絡します。
予備計量(練習時間内前半45分)	女子(トレーニング室)
計量(練習時間内後半15分)	女子(トレーニング室)
(練習に参加しない学校)	
計量(13:40~14:00)	女子(トレーニング室)
14:20 ~ 15:00	女子監督会議(会議室) (各都県女子代表監督1名が参加)

(3) 6月5日(日)

8:00 ~	選手・監督入場
8:10 ~ 9:00	練習・アップ(1Fアリーナ・2階柔道場・剣道場) 利用の割り振り表を作成し、事前連絡します。
8:45 ~	審判研修会(会議室)
9:20 ~	開始式(1Fアリーナ)
10:00 ~	女子団体試合決勝まで(1Fアリーナ) 表彰・閉会式(1Fアリーナ)

【大会事務局及び連絡先】

〒261-0003 千葉県千葉市美浜区高浜3丁目1-1 千葉市立稲毛高等学校内
「第70回 関東高等学校柔道大会事務局」 宮本 恭平 宛て
TEL: 043-277-4400 FAX: 043-279-0565
Email: chiba2022kantojudo@gmail.com
関東大会ホームページ <http://www.kantohs-judo.jp/>